

単元名

きせつ わくわく チャレンジ！
～しぜんいっぱい てんのうだいすき～令和5年 11月21日(火)
図工室 計36人

「本質的な問い」・「単元を貫く問い」について	
本質的な問い	みぢかなしぜんと かかわるよさは なんだろう。
単元を貫く問い	てんのうには どんなしぜんが あるのだろう。 てんのうの しぜんで どんなたのしみかたが できるだろう。
単元(題材)について 【単元観】	
<p>本単元は、小学校学習指導要領生活の内容(5)「季節の変化と生活」(6)「自然や物を使った遊び」(8)「生活や出来事の伝え合い」を関連付けて構成した単元である。身近な自然に浸り、四季の変化を楽しむことは、感覚を磨いたり感性を豊かにしたりする上で重要な体験である。天応地区は山や海等の自然が豊かではあるが、子供たちにとって、日頃の遊びの中での自然体験は少ない。本単元を、季節をつないで設定することで、身近な自然をじっくり観察したり触れ合ったりして、自然の素晴らしさを味わい、自分たちが暮らす地域のよさに気付くことが期待できる。また、今まであまり経験していない身近な自然を使った遊びを通して、自然の面白さや不思議さに気付くとともに、みんなと遊びを創り出すことの楽しさを実感できると考える。試行錯誤しながら遊びを体験することで、様々な気付きをもち、伝えたい気持ちを高めることができる。自分と友達とのつながりを大切にしながら遊びを創り出すことは、関わることのよさや楽しさを実感するとともに、毎日の生活を充実したものにしていけることができると期待している。</p>	
児童(生徒)について 【児童(生徒)観】	指導の工夫について 【指導観】
<p>① 本学級の児童は、自然に対する興味はある。春には、校庭でシロツメクサや草花を摘む子はいたが、生き物に対する興味の方が大きい児童が多い。年長時には、あさがおの色水遊び等の体験はしているが、夏の身近な草花を使った遊びはしていないとのことであった。草花で遊んだ経験があると答えた児童は28%だった。</p> <p>② 身近な自然物や生活の中から季節の変化を感じ取ることはできている児童は多い。しかし、秋と冬の様子が混同して曖昧な認識の児童もいる。</p> <p>③ 「きれいにさいてね」で、あさがおの栽培をした際、生長の様子から気付きや困ったことを出し合い、なぜなのか、どうしたらいいのかと考えてきた。よりよくしたいという思いはもっているが、何をどのように工夫したらよいか、自分で考えることが難しい児童もいる。</p> <p>④ 友達との関わり方には個人差が大きい。多くの児童が関わりをもつことはできるが、自分から積極的に声をかけられなかったり、一緒に楽しもうという態度に表れにくかったりする児童もいる。また、自分の考えを積極的に交流することが難しい児童が多い。</p>	<p>① 身近な草花に目を向けることができるように、自分たちが育てたあさがおと十分に関わらせることで、他の植物への関心をもたせたり、いろいろな草花の特徴に気付かせたりする。また、身近な草花を使って遊べることを知るために、ゲストティーチャーを招き、遊びのきっかけとする。また、図鑑等を準備し、自分でも調べられるようにする。</p> <p>② 季節の変化を前の季節と比べさせることで実感させる。また、季節を生かして遊ぶ楽しさを味わえるように時間を確保し、自然物の特徴に気付かせる。</p> <p>③ 楽しく活動する中で、「もっと〇〇したい」という思いを大切に、試行錯誤をしながら活動できるように、子どもたちの様子を予想したり観察したりしながら準備をする。また、ヒントカードを提示し、何を覚えて試すのか自分で考えることができるようにする。</p> <p>④ 友達と一緒に活動すると楽しいという気持ちをもたせられるよう、少人数でのグループを組むとともに、話しやすい環境をつくる。グループ内での関わりを大切に、友達から教えてもらったことや、一緒に考えたことを、自分の言葉でまとめられるようにする。年長児との交流を設定することで、関わる楽しさを実感させ、相手を意識した活動や表現を考えられるようにする。</p>

1 単元の見目

○自然と関わる活動を通して、身近な自然の季節による違いや特徴を見付け、身近な自然の様子や自然物を使った遊びの面白さに気付くとともに、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようし、みんなと楽しみながら遊びを創り出すことができる。



2 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>知① 身近な自然の様子の変化に気付いている。</p> <p>知② 身近な自然の特徴を生かしているいろいろな遊びに利用できることに気付いている。</p> <p>知③ 身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりして、遊びを創り出すことの面白さに気付いている。</p> <p>知④ 伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさが分かっている。</p>	<p>思① 諸感覚を生かして、身近な自然に関わっている。</p> <p>思② 予想したり、確かめたり、見直したりしながら、遊びに使う物を作ったり遊んだりしている。</p> <p>思③ 比べたり、試したり、見立てたりしながら、遊びを楽しんでいる。</p> <p>思④ 遊びを工夫したり、友達と楽しく遊んだりしたことを振り返り、表現している。</p> <p>思⑤ 相手に分かるように伝え方を工夫している。</p>	<p>態① 身近な自然の様子や季節の特徴に感じながら、それらに関わろうとしている。</p> <p>態② 季節の自然と関わりたいという思いをもち、いろいろな遊びを繰り返し創り出そうとしている。</p> <p>態③ 友達の考えのよさを取り入れたり、自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しくしようとしている。</p> <p>態④ みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。</p>

3 単元の計画 (全22時間)

対 探 資

次	時	学 習 内 容	評 価 規 準			他教科等との 関連
			知	思	態	
(単元前)		<ul style="list-style-type: none"> 育てているあさがおの様子を観察する。 体育科で水遊びをする。 				体育科 「水遊び」 道徳科 「うかんだうかんだ」 「ぼくのあさがお」

<p style="text-align: center;">第一 次</p>	<p>課題の設定</p>				
	<p>課題① 暑い夏を楽しもう。</p>				
	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏と言えばどんなことを思い浮かべるかを話し合い、夏らしいものを見付ける。 自分の経験から、暑い夏を楽しめるような遊びを思い浮かべる。 	①	①	<p>発言 行動観察</p>	<p>音楽科 「うみ」 「おとをさがしてあそぼう」 国語科 「えにつきをかく」</p>
	<p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 水遊びを楽しむための方法を話し合う。 自分たちで作った水鉄砲や遊び方を試してみる。 <p>探</p> <p>振り返り（うまくいかない！）</p>		①		
	<p>みずがとおくにとばない、もっとあなをおおきくする。</p>				
	<p>いっぱいあなをあけたらいっぱいとんだよ</p>				
<p>整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> 困ったことから、改善したいところを考える。対 		②	<p>発言 行動観察</p>		
					
<p>実行</p> <ul style="list-style-type: none"> もう一度、水遊びをする。 		③	<p>③ 行動観察</p>		
<p>再挑戦+新たな遊びを創り出す</p>					
					
<p>まとめ・表現 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 水遊びを楽しむためにどんな工夫をしたかまとめる。 もっとしたいことを振り返る。 	③		<p>ワークシート 発言</p>	<p>学活 「もうすぐなつやすみ」 「たのしかったよなつやすみ」</p>	

課題の設定

課題② 身の回りの草花で遊んでみよう。

- 1 ・あさがおのつるで自由に遊び、他の草花にも関心をもち。

自由な発想で

他の草でもあそべないかな。



① ① ワークシート
行動観察

算数科
「いろいろなかたち」
「おおきさくらべ(1)」
「10よりおおきいかず」

情報の収集

- 2 ・草花を使った遊び方をゲストティーチャーから教わったり、自分で考えたりする。

ゲストティーチャーから学ぶ



② 行動観察
発言

地域や学校の草花を知る

整理・分析

- 3 ・グループで試したり、教え合ったりしながら、より楽しむための工夫を見付ける。③






③ 行動観察
ワークシート



まとめ・表現

- 4 ・お互いの遊び方を紹介し合い、やってみる。④

③ ③ 行動観察
ワークシート

図画工作科
「さらさらどろどろいいきもち」

1 2	<p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校庭や公園、神社等で、自然の様子を観察したり、自然物を集めたりする。 	①	①	行動観察 ワークシート	
	<p>課題の設定</p> <p>課題③ 天応の自然をいっしょに楽しもう。 ようこそ わくわく おもちゃランド</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>葉っぱが赤くなったよ。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>季節の変化に気付き、楽しむ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ぼうしをかぶったどんぐりを見つけたよ。</p> </div> </div>				<p>国語科 「はっけんしたよ」</p> <p>図画工作科 「ふわふわゴ-」</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物を使った遊びについて話し合う。 	②		行動観察 発言	
4 5	<p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋のおもちゃをつくる。 <p>試行錯誤しながら</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	③	②	行動観察 発言	
	<p>整理・分析</p>				
6 7	<p>【本時】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくったおもちゃで一緒に遊びながら、もっと楽しく遊べるように、伝え合う。 ㊦ 	③		行動観察 発言 ワークシート	
	<p>シールを貼って意思表示</p> 				
8	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに改良する。 		③	行動観察 ワークシート	<p>アドバイスを受けて改良</p> 

9 10 11	まとめ・表現	・年長さんと一緒に遊ぶためには、どうしたらよいか話し合い、準備する。	⑤	行動観察 発言 ワークシート
	実行	・年長さんと一緒に楽しく遊ぶ。④	④	行動観察 発言
12 13	わくわく おもちゃランド			
14	振り返り	・学習について振り返る。	④	④ ワークシート
	自分の成長	⑤ おもちゃランドに むけて がんばったこと ちゅうせつをなんかいもくりかえし		⑤ おもちゃランドに むけて がんばったこと 1: んぼうろにおんをあげておはさくそしてどんじりがまつほくりをえがきせてあげて1007んをえらってどんじりをあげまわ
	自然のよさ	⑥ あきの たのしさを つたえよう! あきは! えんせんをたの		振り返り 相手意識をもって
(単元後)		・校庭の木や、地域の自然の様子を観察することにより、季節の変化を感じ取る。 ・年長さんとの交流の場を設定する。		

4 本時に関わる単元ルーブリック

観点	思考・判断・表現		
評価規準	比べたり、試したり、見立てたりしながら、遊びを楽しんでいる。 ③		
ルーブリック	A	B	C
	身近な自然物を試しながら比較し、その特徴に気付いて遊びに使う物を選んだり、遊びを考えたりしている。	身近な自然物を試しながら比較し、遊びに使う物を選んだり、遊びを考えたりしている。	身近な自然物を試したり比較したりしていない。

5 本時の展開 (本時 17/24)

(1) 本時の目標

友達と一緒に、比べたり試したりしながら、より楽しくなるよう遊びを工夫することができる。

(2) 本時の展開

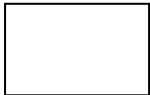
	学習活動	◇指導上の留意点	◎ 評価規準 (評価方法) ◆ 「努力を要する」状況と判断した児童 (生徒) への手立て
知る	課題の設定 1 本時のめあてを確認する。	◇前時の学習を振り返り、学習への意欲をもたせる。	
	(めあて) おもちゃランドにむけて もっと みんなが たのしめるようにくふうしよう。		
確かめる・深める	情報の収集 【中心発問】 もっと楽しくするためには、どうすればいいだろうか。		
	2 他のグループの人におもちゃを紹介し、楽しんでもらう。 3 遊びながら、気付いたことを伝える。対	◇自分たちのおもちゃや遊び方について、説明できるようにしておく。 ◇楽しいこと、難しいこと、困ったこと、もっとこうしたらいいと思うこと等を伝えるように、アドバイスタイムを設ける。 ◇すぐにできそうなことは、その場で改良しながら試すようにする。	◎ 思 ③比べたり、試したりしながら、より楽しくなるよう考えている。 (行動観察・発言・ワークシート)
	整理・分析 4 友達からの意見をグループで共有する。	(深い学びにするための「しかけ」) ・「作り方」「遊び方」の視点を示す。 ・その場で改良できるよう、材料や道具の準備をする。 ・ボードにシールを貼ることで、楽しめたかどうかを示す。	◆楽しくできたかシールを貼った後、どんなところがよかったか、もっとしたいことはないか考えさせる。
振り返る	まとめ・表現 5 本時のまとめをする。	◇友達からのアドバイスや、今日改良したことを出させる。	
	振り返り 6 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。	◇友達との関わりのよさについて考えさせる。 ◇次時の活動への意欲をもたせる。	
(振り返りの例) ・〇〇くんが、もっとひもを短くした方が入りやすいよと教えてくれて、嬉しかった。 ・次の時間は、教えてもらったことをかえて、もっと楽しめるようにしたい。			

6 本時の板書計画 等

てんのうのしぜんをいっしょにたのしもう。
ようこそ わくわく おもちゃランド

④おもちゃランドにむけて もっと みんなが
たのしめるように くふうしよう。

前時の写真



おもちゃ1

おもちゃ2

おもちゃ3

おもちゃ4

ボード

●● ○○

●●● ○

●● ○

●●●●

★くらべる ★ためす

つくりかた → もっとひもをながく

→ 大きいどんぐり

あそびかた → はこにあなをあけると

おもしろい

→ てんすうをかえる